

志津川湾水質分析結果概要

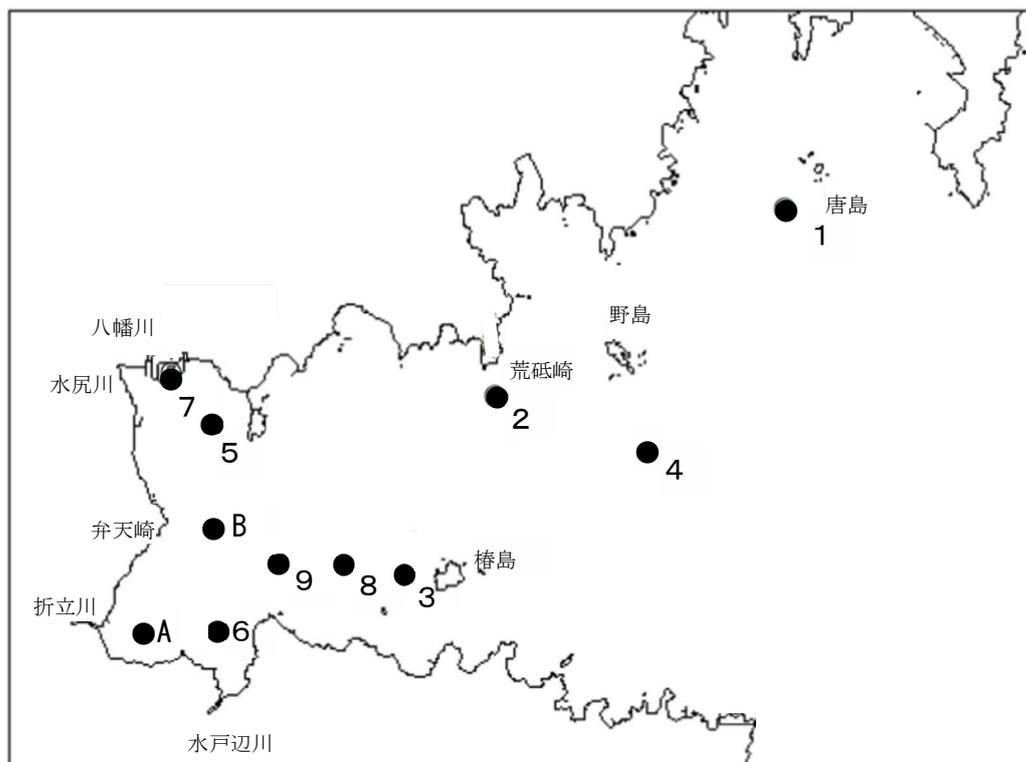
○調査日時 令和8年3月24日

○概要

- 1) 水温：表層で7.9～9.2℃、底層で7.5～8.4℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で33.6～33.7、底層で33.7～33.7の範囲にあった。
- 3) pH：8.09～8.18の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.2～0.8 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：8.7～10.7 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO ₄ -P) :	0.1 未満	～ 1.3 μg/L
アンモニア態窒素 (NH ₄ -N) :	0.1 未満	～ 1.2 μg/L
亜硝酸態窒素 (NO ₂ -N) :	0.1 未満	～ 0.2 μg/L
硝酸態窒素 (NO ₃ -N) :	0.1 未満	～ 4.1 μg/L
(三態窒素※)	0.1 未満	～ 5.2g/L

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



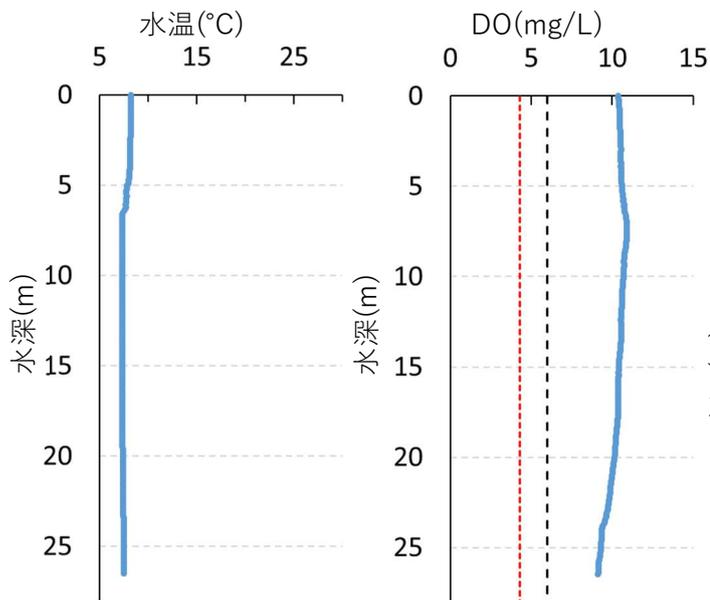
調査点図

○志津川湾各地点での水温・溶存酸素(DO)の鉛直分布

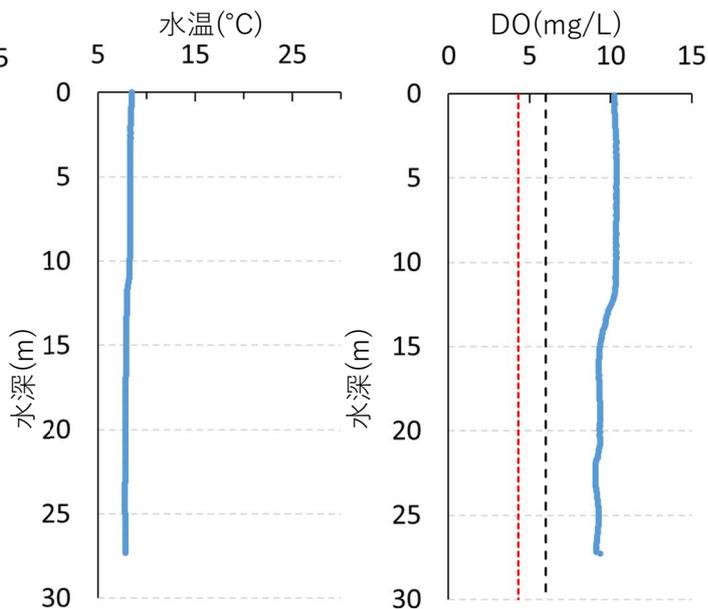
▷各観測地点で表層から底層にかけて水温は7~9℃台でした。

▷観測した全点において、溶存酸素は水産用水基準 (6.0 mg/L 以上) を満たしていました。

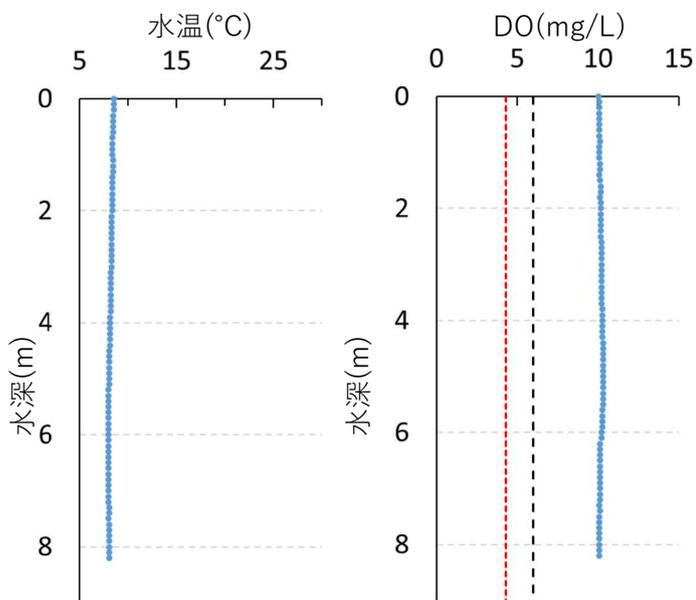
S t . 1 唐島



S t . 3 椿島



S t . 5 大森



- - - : 水産用水基準 (6.0mg/L)
 : 内湾漁場の夏季低層の基準 (4.3mg/L)